



レッドムーン

9/2に植えたじゃが芋が収穫できました。新じゃがです。

ここ数年、秋のあたたかさでじゃが芋が年2回作れるようになりました。

お届けの野菜 葱・ほうれん草・ひとみ人参・小松菜・出島じゃが芋・

黄ごころ白菜 (ネットをかけて育てたのですが、ヨトウムシが入ってもりもりと食べられていました。

食べられて穴のあいた部分をとってのお届けになります。よろしくお願ひします。)

簡単レシピ ♣豚バラ白菜のポン酢炒め <材料> 2人分 豚バラ薄切り 160g 白菜 300g おろし生姜 小さじ1 胡椒少々 ごま油 小さじ2 ポン酢 大さじ2 みりん 大さじ1 小葱 小口切り適宜  
<作り方> ①白菜は一口大に切る。豚肉は3~4cm長さに切る。②フライパンにごま油を熱し、豚肉とおろししょうが、こしょう、白菜の芯の部分を入れて中火で炒める。豚肉にほぼ火が通ったら、白菜の葉の部分を加え炒める。③②にポン酢とみりんを入れて、炒め合わせる。④③を器に盛り、お好みで小ねぎを散らす。(mizkanより)

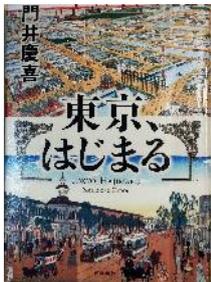
作業日誌 玉ねぎ苗植え終了(約7000本)、キャベツと京水菜の定植、玉ねぎ通路に除草のための黒マルチを敷く(7列)、秋じゃがいもの収穫、ネットの片付け、ゴーヤの片付け、草刈り、耕運等。

畑だより 今年は11月が暖かでしたね。11/30日にやっとうっすら霜。その後は真っ白な霜で畑がおおわれています。冬に出番の野菜たちは徐々に甘みを増していくことでしょう。

読んで 観て 聴いて (12月) 本や映画やコンサート等の話題を畑のお手伝いの箭田川さんが紹介してくれます。

「東京、はじまる」 門井慶善著 \*箭田川さん、1年間ありがとうございました。

現在51才の著者の名前は、歴史好きの父親がつけたもので、幼い頃から歴史作家の道を運命つけられたそうだ。筆者の「銀河鉄道の父」の読後、3冊読んだがなかなか良さが分からず、評判のこの本を早く読みたかった。主人公は、日本銀行本店や東京駅などの近代日本を象徴する建物を設計した建築家辰野金吾。『江戸を壊し、東京を建てた』金吾の喜びと苦悩に満ちたブルドーザーのような一代記である。日銀の地下にある仕掛け、どきどきする交渉場面など、まさに、『ここから東京が始まる』ストーリーである。日本銀行本店、東京駅に足を運んで、金吾の功績を確かめたくなった。(文芸春秋)



## 12/1 核兵器禁止条約会議 (ニューヨーク)のご紹介

核兵器を持つ国々の足元で戦火が広がる。破局への道を断ち切るには、核抑止には頼らず、核兵器を減らし、なくしていく行動と規範を強める必要がある。(朝日新聞社説より) 「核兵器が平和と安全を守るどころか、抑圧や恐怖の手段に用いられている。」(会議の政治宣言より) \*被爆国で原爆の悲惨さを味わっている日本だからこそ 会議にオブザーバーとして参加してほしかったです。(荒木)

\*野菜ともだちの須田さんから丹精こめて育てた菊をお預かりできました。畑で眺めて楽しんでいます。

12/18 (月) 小松菜・里芋・大根・ひとみ人参・ほうれん草・かぶ

野菜の傷みや代えて欲しい野菜がありましたらご連絡頂けると助かります。

## 1月の配達日変更のお知らせ

1月1日は休ませていただきますので、8日(月)と22日(月)の配達になります。どうぞよろしくお願いいたします。

